



人 人 にんにん連携



多職種による事例検討の深まりから見えてくるもの

公立甲賀病院 副看護部長兼 地域医療連携室 室長 寺村 幸子

『にんにん連携』も今回で第4号となりました。参加者の皆様と検討した事例も4例となり、内容も「難病」「がん疾患」「サービス拒否の高齢者世帯」「リハビリテーション導入」と様々な切り口から取り上げることができました。地域の中で対象者の在宅生活を支えるためには、対象者を中心に多職種がそれぞれの場面で主となり、連携することで問題解決に導く“多職種の関わりと連携”が欠かせないということが見えてきたと感じました。アンケート内容からは、「このような研修会を継続してほしい」「医師の参加があり、意見交換できることが嬉しい」「連携の大切さを感じた」など様々な意見をいただいています。これからも皆様のご意見を大切に“連携の輪（和）”が広がるように企画運営に努めたいと思います。皆様の参加・ご協力をよろしくお願いします。

研修会報告

第8回 甲賀医療圏地域連携検討会が開催されました

日時：平成24年11月19日（月）15時～17時

場所：甲賀合同庁舎 4A 大会議室

参加者：医療関係者 19 人、居宅介護支援事業所 19 人、サービス事業者 19 人、行政等 8 人

計 65 人

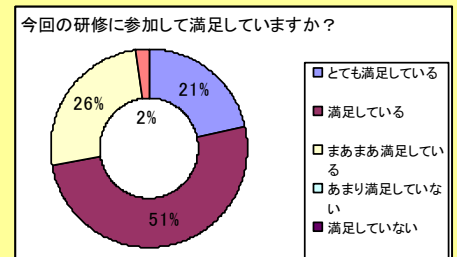
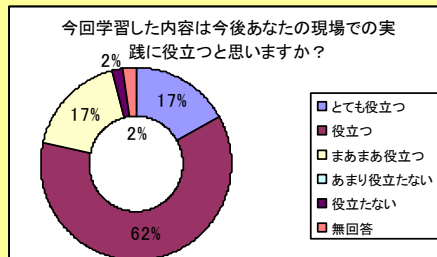
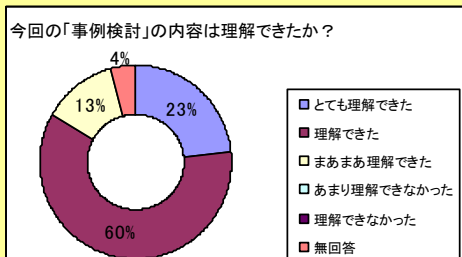
テーマ：「顔の見える関係から始まる在宅支援

～リハビリテーション導入支援と連携について～

内容：介護支援専門員、担当医、地域医療連携室の担当者、訪問看護ステーション、それぞれの立場から発表し、その後グループワークで、病院と在宅との連携を考えた。



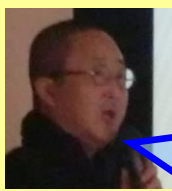
アンケート集計の結果



《感想から一部抜粋》

- ・病院から地域に戻る為にMSWとしての働きの重要性を認識した。
- ・ケアマネジメントに必要な医療的見方を教えて貰えたのでとてもよかった。
- ・多職種がそれぞれ持っている専門的知識を交換することで安心して在宅に帰れるように、協力できれば良いと思う。
- ・退院調整のための情報提供や情報の共有が大切であることが理解できた。

研修会の感想（発表者の声）



甲西リハビリ病院
田中 成浩 医師

先日は、症例を提示し、圧迫骨折の病態や、ピットフォールについてのお話を聞いて頂き有難うございました。ややもすれば軽視されがちな疾患ですが、少しでもそれに関わる問題をご理解頂ければと存じます。少しでも皆様の役に立てるような内容を改めて次の機会に提示出来ればと思います。

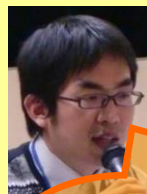


甲西リハビリ病院 地域連携室 加藤 氏

胸腰椎圧迫骨折による入院患者様の数は、回復期病棟の入院患者全体の 20% を占めています。殆どが 75 歳以上の高齢者で、もとより要介護認定を持たれている方ばかりですが、リハビリを早期に行う事により、ADL は維持されその後の在宅復帰率も 95% と高い状況になっています。腰部の痛みを訴える方がいらっしゃれば、早めに受診し、必要であれば当院にご相談頂けると幸いです。退院に向けても、ケアマネージャーさんとの連携をもっと深めていければと思っています。情報が必要なタイミングや内容など、ご要望があれば遠慮なくおっしゃって下さい。

甲西リハビリ病院 作業療法士
竹中 氏

今回の事例は、関連機関の中で入院から、退院、在宅まで関わり情報共有もスムーズに行えました。しかし、事例検討会の中で指摘があったように、関連機関以外でも同じように密な情報交換ができるよう今後も院内からもすすんで発信していければと思います。



甲西リハビリ病院 居宅介護支援センター
西村 氏

このケースに関して私が感じた事は、入院リハビリテーションをしっかり受けることができたからこそ、現在の状態で落ち着いているケースだと思っています。もし入院できずに在宅で生活されていたならば、重度化し、在宅生活が困難な状況になっていた可能性もあるでしょう。この事例を通して、腰椎圧迫骨折における入院の必要性やリハビリテーションの重要性について改めて実感して頂ければと思っています。



甲西リハビリ病院 通所リハビリセンター
作業療法士 今中 氏

グループワークから出てきた意見を聞くことで、一人の利用者・患者さまに対して、事業者同士が顔の見える関係でいる事や方向性を合わせ・確認していく事の必要性を改めて実感しました。また、ケアマネージャーがどのような視点・ニーズ・疑問を持っているのか一部ですが知ることができました。実りのある会に参加させて頂きありがとうございました。

司会：湖南市地域包括支援センター
伊地知 氏

今回スムーズに連携を行うことが出来たケースであったのですが、それぞれの職種の意識が共有でき、必要な人に必要な情報が伝わったのだと思いました。また、腰椎圧迫骨折の高齢者のケースについて知る事で今後の活動に活かせるメッセージが多くあり、学ぶ事が出来ました。発表に携わっていただいた方々に深く感謝しています。

次回の研修会のお知らせ

日時：平成 25 年 1 月 22 日（火）15 時～17 時
場所：甲賀合同庁舎 4A 大会議室
内容：「高齢者虐待のケースについて」

次回の参加もお待ちしております！！

